

特定非営利活動法人 Life Bridge Japan TEL/FAX: 03-5335-7853

第2回 Life Bridge Japan
健康に障害を抱える区民の
心にケアを支える傾聴ボラン
ティア育成講座

日時:
2013年11月2日、16日
10:00~16:30 11時間単位

場所: 細田工務店本社
(杉並区阿佐谷)

第2回傾聴ボランティア育成講座



杉並区 NPO 支援基金の助成事業に選ばれた、傾聴ボランティア育成講座ですが、春の講座に引き続き、第2回を11月2日と16日の全2日間を通し、19名の方が受講されました。今回は先着20名の募集のところ40名を超える応募を頂き、「傾聴ボランティア」への

える人の心を健常者より理解しやすい優れた立場にあり、傾聴技術を身に付けることで、これから移植を受ける方々や移植後の仲間のピアカウンセラーとして、話を聴ける人づくり、話ができる場所づくりへと発展させていきたいと思えます。

「話すのは苦手ですが、人の話を聴くことは上手です！」「普段は人の相談相手として聞き役が多いので傾聴ボランティアなら出来ると思って」という方に限って講座を受けると凹んでいます。「聴き方」に対する誤った自分の思い込みに基づき、真に相手の心に寄り添ったお話の聴き方が出来て

市民の興味の高さがうかがえました。

参加者の年齢は30歳代~80歳代まで幅広く、移植者2名の他、何かしらの病を抱えていたり、経験された方々が「傾聴」の必要性を感じ技術を学びにきて下さいました。既に傾聴ボランティア活動を地域で行っている方々も、自己を振り返りきちんとした傾聴を学ぼうと、皆さん熱心にワークに取り組んで下さいました。講師は、NPO法人P.L.A(パートナーシップ アンド リスニングアソシエーション)の専任講師、黒田敏郎先生。本

いかなかったことに軽いショック状態に陥ることがあります。ですが、その気づきが非常に重要で、素直な心で、相手に寄り添うことを意識して傾聴ロールプレイを重ねていくと、上手にお話が聴けるように必ず成長します。

慣れてくると再び自己流に走り、傾聴の基本をいつの間にか忘れてしまいがちになりますが、仲間と一緒にボランティア活動をしたり、フォローしあうことで継続的な傾聴活動と技術向上が可能です。

現在、修了生は27名。12月14日に修了生が集

講座のためのオリジナルシナリオをもとに、ロールプレイやワークショップを中心に体験型学習を繰り返し行い、多くの初心者の方でも、自然と「傾聴」の技術を身に付けていくことができます。

Life Bridge Japan が傾聴ボランティアを育成する目的は、移植医療の恩恵を受けた移植者が社会貢献に参加することで、一般市民に臓器提供や移植医療に対する理解を広げていくことにあります。更に、大切な家族を失い、臓器提供をされたドナーのご家族や、大病を克服した移植者は、健康に障害を抱

い、LBJ 傾聴サークル クロバーを立ち上げました。傾聴ボランティアの活動だけに限らず、ボランティア同士の学習向上とメンタルケアに取り組んでいきます。

2014年3月8日には、修了生を対象としたフォローアップ研修会も開催します。

次年度も年2回の傾聴ボランティア育成講座を予定していますので、皆様、是非お時間を作って「傾聴」を体験してみてください。会員も一般の方も、傾聴ボランティアに興味がある方は誰でも参加可能です。

